

平成 29 年 10 月 10 日

都道府県支部長 殿

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会  
 会長 吉識晴夫  
 [公印省略]

## 平成 30 年「通年表彰」の候補者推薦について

平成 30 年の通年表彰については、通年表彰実施基準に基づき下記の通り実施致します。  
 つきましては、貴支部の候補者の推薦をお願いいたします。

## 記

## 1 対象表彰の種類と支部推薦者数

	対象表彰	支部推薦者数
1	企業賞	1 企業以内（全国合計、原則として 5 企業以内）
2	特別功績賞	1 名以内（全国合計、原則として 5 名以内）
3	功績賞	添付「功績賞・技能賞の支部別推薦者数の目安」による
4	技能賞	添付「功績賞・技能賞の支部別推薦者数の目安」による
5	精励賞	勤続該当者および功績該当者
6	考案賞	別途事務連絡のとおり

## 2 候補者推薦基準の詳細

添付「通年表彰実施基準」による。

## 3 推薦にあたっての留意点

- (1) 企業賞及び特別功績賞については、過去 10 年間の支部別推薦実績を添付しますので実績の無い支部においては積極的に推薦して下さい。
- (2) 功績賞及び技能賞は支部規模（正会員数）による目安を参考に推薦して下さい。

## 4 推荐方法および期限

平成 30 年 2 月 2 日（金）までに共通サーバー・顕彰関係・推薦用紙を用いて E メールにより本部岡部（[okabe@sacl.or.jp](mailto:okabe@sacl.or.jp)）宛てに推薦して下さい。尚、考案賞については別途、平成 30 年 1 月 15 日（月）を提出期限としています。

## 5 添付書類

- (1) 通年表彰実施基準
- (2) 企業賞、特別功績賞実績表
- (3) 平成 30 年通年表彰 功績賞・技能賞の支部別推薦者数の目安

区分	個人	
種類	功績賞	技能賞
1 表彰事由	定期(特定)自主検査制度の定着化に顕著な功績	定期(特定)自主検査・整備に尽力し、顕著な業績
2 対象	(1)協会の行う事業に貢献し、顕著な功績、功労が認められる事業所所属者 (2)協会委嘱の研修・教育講師 (3)協会委嘱の巡回指導員	協会の行う事業に貢献し、顕著な功績、功労が認められる事業所の検査・整備に関する直接業務従事者
3 選考基準等	(1)対象事由に関して、下記の①～③示す功績が顕著である。 ①定期（特定）自主検査実施台数の伸びに寄与 ②定期（特定）自主検査実施の改善に寄与 （新技術・設備の開発等を含む） ③災害防止、作業の安全性改善に寄与 ④研修講師、巡回指導員等として寄与 (2)当該年度を含む5年以内に、自らの責任による災害の発生なし (3)原則として該当業務に5年以上従事し他の模範となるもの	下記(1)～(4)のすべてに該当する。 (1)特定自主検査者（員）資格を保有し、定期(特定)自主検査・整備の直接業務に10年以上従事 (2)勤務態度が良好で他の模範となるもの (3)当該年度を含む過去5年以内に、自らの責任による災害の発生なし。 (4)協会所定の研修、教育を受講済み。 注) 平成22年の以前に特定自主検査者資格研修講師の助手を経験した者は、受講済みと見做す。
4 表彰者数	各支部1～2名（合計約50名） 注) 支部規模（正会員数）に応じて配分	各支部1～6名（合計約80名） 注) 支部規模（正会員数）に応じて配分
5 表彰方法 (伝達)	賞状及び賞品 (支部定期総会)	同左
6 手続き (1)推薦申請者 (2)申請方法 (3)期日	〈推薦〉 支部長 支部で選考のうえ、「功績賞」推薦書（様式B4）に所定事項を記入して本部事務局へ推薦する。 (推薦数；本部指定) 毎年2月初旬（別途指定）	〈推薦〉 支部長 支部で選考のうえ、「技能賞」推薦書（様式C3）に所定事項を記入して本部事務局へ推薦する。 (推薦数；本部指定) 毎年2月初旬（別途指定）

(注) 1 「技能賞」は、定期(特定)自主検査・整備の直接作業に永年尽力された方を顕彰する趣旨であることに留意する。会員の経営者（役員）・管理職・功績賞対象者は対象外とする。

2 「功績賞」「特別功績賞」は、定期（特定）自主検査制度の定着化に顕著な功績があった個人を顕彰する趣旨であることに留意する。

区分	個人	
種類	考案賞	作品賞
1 表彰事由	定期（特定）自主検査を主体とする検査技術、機器等に係る優秀な考案又は改善	当該年度に協会が募集した論文、標語、写真等の優秀作品
2 対象	協会の行う事業に貢献し、顕著な功績、功労が認められる企業（事業所）所属者（個人又はグループ）	(1)協会の行う事業に貢献し、顕著な功績、功労が認められる企業（事業所）所属者  (2)協会の職員  注) 本部、支部の役員は含まない。
3 選考基準等	当該年度の指定期日までに応募された優秀考案。  (1)対象 ①定期（特定）自主検査又は関連検査・整備用機器・技術等に係る改善や製作に関する考案で、安全、品質、能率の向上に寄与するもの。 ②応募条件等は別途指定する。  (2)審査 内容、効果を総合的に評価する。	当該年度の指定期日までに応募された優秀作品  (1)テーマ 定期（特定）自主検査の実施推進（年ごとに別途指定）  (2)審査 別途基準による。  注) 原則として、同一応募者に対する同種作品の当該年度における複数表彰は避ける。
4 表彰者数	金賞；3名（グループ）以内 銀賞；5名（グループ）以内 努力賞；若干名（グループ）	優秀賞； 入選；各若干名
5 表彰方法 (伝達)	賞状及び賞金又は賞品 (支部定時総会)	賞状及び賞金又は賞品 (支部定時総会)
6 手続き等 (1)推薦申請者 (2)申請方法 (3)期日	(申請) 考案者（グループ） 「考案賞」応募申込書（様式D3）及び考案説明書（様式E3）を作成の上、本部事務局へ申請すること。なお、審査段階で、詳細資料の追加提出を求めることがある。  別途指定	(申請) 作品作成者 別途定める応募様式（応募表）によって作品とともに本部事務局へ申請すること。  別途指定